

江戸時代まで辿れました
家系図を作った門徒さん
その3

古い戸籍を
取ってみよう



石井充さん

戸籍謄本を郵送で請求するときには、ちよつとしたコツがあります。

同封するもののうち、「(1) 戸籍謄本等請求書」は、自治体ごとに請求書の書式が用意されていて、ホームページからダウンロードできますが、実際には必要事項がきちんと書いてあれば、他の役所の請求書を流用できます。

「(2) 定額小為替」は多少の想像力が必要で、戸籍に関する証明書の発行手数料に支払うための送金手段として「定額小為替」を使います。除籍謄本の手数料は一部750円で、どれだけの部数の謄本が取れるかわからないので、多めに入れるとよいです。除籍謄本とは、養子縁組、婚姻、離婚、分籍、転籍、失踪宣告、死亡などによって全員が抜けた状態の戸籍原本の内容をそのまま謄写したものです。通常、戸籍は戸籍簿に綴られています、全員が抜けた状態の戸籍は、戸籍簿から除かれ除籍簿に綴られます。

私は、謄本が最高4部と想定し、各役所3千円分(750円×4枚)を郵便局で購入し同封しました。定額小為替は郵便局や、ゆうちょ銀行で購入できます。(つづく)

帰敬式をおこないました

令和4年11月27日と12月16日に帰敬式を行い、10名を超える方々が受式しました。いろいろあつて、足かけ4年の方もいます。

私も主人が法名を考える姿が思い出されて感無量。もしかしたら誰よりも緊張していたかもしれない(少しオタオタしてしまいました)。

私は帰敬式が大好きです。受式する方々の緊張、そして法名を頂いた後のどこか晴れ晴れとした表情が見て取れます。そしてその法名、本当にその人にピッタリなんですよ。

法名は仏教徒になった証。生きていくうちに頂いて、仏教徒として歩むのが願わしい姿です。受式者の皆さん、毎月の同朋会や、報恩講など、どんどん参加してください!!

まだ受式していない方、絶賛受付中です!!



西来寺 〒238-0051 横須賀市不入斗町3-38 / TEL 046-822-1020 / ホームページ <http://sairaji.com>

西来寺報

令和五年 夏
第四十五号

50年に一度 東本願寺の大法要



西来寺の本山、東本願寺では、3月25日から4月29日まで「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」がおこなわれ、全国から多くの参拝の方々が訪れました。

慶讃法要(きやうさんほうよう)とは、親鸞聖人の誕生と浄土真宗の教えが開かれた時を記念する御仏事です。浄土真宗の宗祖である親鸞聖人が誕生して850年、そして、立教開宗800年を慶讃する50年に一度の法要です。

東本願寺は、京都駅から五条方面へ歩いて7分のところにあります。入口の「御影堂門(ごえいどうもん)」から入り、正面に「御影堂(ごえいどう)」があります。御影堂の正面は76メートル、向かって左にある「阿

弥陀堂(あみだどう)」は52メートル。どれも国の重要文化財に指定されています。

「今回の大法要では、御影堂と阿弥陀堂の両方で念仏の声を響かせるという『初のこころみ』が行われました。スピーカーを通して、両堂で一斉に読経をします。両堂合わせて2100の席が用意され、堂内の各所に設置されたモニターで、映像でも見る事ができました。いっぺんに多くの方が参拝できるようにするための感染症対策だったようですが、その演出のおかげでよりいっそう規模の大きさを感じることができました。」

冒頭から興味深いご報告です。伊藤住職に今回の大法要でのお話をうかがいました。
題して
『緊張!! 本山大法要 出仕5日間』
続きは2ページへお進みください。

お盆のいろ

お盆は正式には「盂蘭盆会(うらばんえ)」といいます。古いインドの言葉「ウランバーナ」の音写で、倒懸(大変な苦しみ)を意味します。それを供養して救うのが始まりで、お釈迦様の弟子の目連尊者に由来します。

よく「何を用意すればいいですか?」と聞かれますが、浄土真宗ではナスやキュウリは用いません。出来れば切子灯籠を飾っていただけだと思います。なかなか不思議な形ですが、大きいものが西来寺本堂に飾られます。ご興味のある方は西来寺にお問い合わせください。そしてお仏壇をきれいに掃除することをお忘れ無く。



石戸家の切子灯籠

健康コラム



やぐち ゆみ

お家ヨガ

10

夏を快適に過ごしましょう

今年もだんだんと暑さが増してくる季節。不安になるのは熱中症や夏バテではないでしょうか? エアコンが必須になった昨今ですが、身体の内側から涼しくしてくれる天然のクーラーがおすすめです。

感じると思います。何千年もの昔から、暑さの厳しいインドで行われていた呼吸法を、誰でも行いやすいように簡単にしたものです。この呼吸法に少し動きをつけてみましょう。呼吸に合わせて背骨を動かすことで、エアコンの使用で崩しやすい体温調節機能である自律神経を整えることができます。体温調節を上手に行って、夏の冷え対策にも繋がっていきましょう!

- ① 椅子に軽く座り両足を開き、足の裏を安定させたら手の平を膝に乗せます。
- ② 口を「い」の形に開き、歯の間から息を吸って背中を伸ばします。
- ③ 歯と歯を離し、口からフーッと息を吐いて背中を丸めます。
- ④ 「吸いながら背中を伸ばす」「吐きながら背中を丸める」を5回ほど繰り返します。



月イチ開催中

申込み不要!

だれでもできる やさしい「寺ヨガ」
毎月第一金曜日(午後2時~3時) / 参加費 1,000円 / 会場 西来寺 本堂 / 飲み物・タオル持参

お盆の日程

新盆合同法要

7月9日(日) 午後1時より
新盆経。西来寺では、新盆を迎えられる方(昨年の6月から今年の5月に亡くなられた方)のご家族を集めて法要をします。
(該当の方にはご案内を差し上げています。)

お盆 7月13日(木)~7月16日(日)
東京地方、横須賀市中心部。

旧盆 8月13日(日)~8月16日(水)
月遅れのお盆。葉山、鎌倉方面。
全国的にはこちらの方が多い。

本堂の受付は、
7月13日(木)~7月16日(日)
9時~16時です。

新型コロナウィルス感染防止のため控えさせて頂いていた棚経(お仏壇のお経)を再開致します。各お宅へお伺い致しますので、ご希望の方はお手数ですが、西来寺までご連絡下さい。なお新盆の方が優先となりますので、ご了承下さい。
西来寺 ☎046-822-1020

「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」

特集

伊藤大信住職にうかがいました

※出仕（しゅっし）とは、勤めの場所に出ること

緊張!! 本山大法要 出仕5日間

お坊さんなら誰でも憧れ、夢に見る本山出仕。それも50年に一度の大法要！しかも全国ライブ配信!! 選ばれた伊藤住職。もちろん失敗は許されない。

なあ、ぶっすま、ぶっすま、ぶっすま
伊藤住職!!



参拝者の前列で緑色の衣をつけている 10 数名の僧侶が准堂衆法要のようす（東本願寺 Youtube より）

何日間行かれていたのですか？

大法要期間中の30日間のうち、4月15日から4月19日までの5日間を勤めました。本山は報恩講などで何回も訪れていますが、やはり大法要となると緊張します。大法要の経験は、2013年4月。10年前の「教如上人四百回忌」以来でした。

どのようなお立場で出仕されていたのですか？

法要時の外陣（げじん）で緑色の衣を着た10数名ほどの僧侶、「准堂衆（じゅんどうしゅう）」という立場で勤（つと）めました。

今回の大法要では、全国の各教区から推薦された准堂衆が約200名勤めました。准堂衆の資格を持ったお坊さんは100人に1人、それでも呼ばれることは多くないということでした。お声がけいただけるのは名誉なことですので、本当は喜ばなければいけないのですが、はたして私のようなものがちゃんと勤めることができるのだろうかとか心配で、前日までずっと「行くのがイヤだイヤだ」と周囲に弱音をもらしていました。

期間中の過ごし方をおしえてください

前日に京都入りをし、境内の「研修道場」に泊まりました。一般参拝者が泊まれる「同朋会館」は研修道場の隣にあります。お風呂が新築されていて、とてもきれいでした。機会があれば、みなさんも宿泊してみるとよいと思いますよ。

出仕の5日間は、30畳ほどの広いお部屋で5名が共に過ごしました。



ともに5日間を過ごした5人

後列左から 愛知県・安藤師、伊藤住職

前列左から 福井県・菅原師、京都府・仁科師、大阪府・市川師

法要のリハーサルってあるのですか？

今回の法要では、顔合わせはありましたが、実際の法要のリハーサルは、一部を除いてほとんどありませんでした。

大法要では、どのようにキー（音程）やテンポ（拍子）を取るかというと、声明（しょうみょう）の句頭を始唱する調声人（ちようしょうにん）の声を聞いた御堂衆（みどうしゅう）がリードし、私たち准堂衆がそれに合わせて読経します。「上席（右隣）の声に合わせて」という暗黙のルールもあるんですよ。

座布団はありません。1時間以上の法要ですので、覚悟はしていましたがやはり少々足がしびれました。

午前中のお勤めが終わると、あとは自由時間となります。

幸い境内の外に出ることが許されています。そこで「楽しみはお食事に美味しいお酒!」といきたいところですが、非常に残念なこと以外での飲食は禁止されていました。研修道場でいただける食事はコンビニのおにぎりなどで、あまり栄養のバランスがよいものとは言い難いものでした。

そのような中で、京都出身の方に京都の町を案内していただき、同室のみなさんと外出をしたのが気晴らしになり、とてもよい思い出になりました。人に会え、先輩後輩方、新しい友達ができました。それは、何ものにも代え難いことだと思いました。

法要以外の催しについて

御影堂前では、舞楽がおこなわれる日がありました。舞楽がおこなわれるのは、蓮如上人五百回御遠忌法要（1998年）以来だったとのこと。地域の方など一般の参拝者にも好評だったようです。また、東本願寺では今年の3月に境内前の噴水の場所が整備され「お東さん広場」という名称の「市民緑地」になりました。大法要の期間中、一般の方々も参加できる公演も多数行われ、「地域に開かれている」感じが印象に残りました。ちなみに、私が所属している教誨師[※]従事者のチームでは、俳優の宇梶剛士さんをゲストにお招きしてお話をいただきました。

※教誨師（きょうかいし）とは、刑務所で服役中の被収容者などに対して、過ちを悔い改め徳性を養うための道を説く人のことをいいます。伊藤住職は、横浜刑務所において教誨師として従事しています。

今回の感想を。

この5日間はとても長く感じました。

え？ それだけですか？

「やりきったぞー」といった達成感とかないんですか？

（笑）

本山東本願寺は何度行っても敷地や建物の大きさに圧倒されます。それだけでも行く甲斐がありますので、京都に行つた際はぜひお参りされるとよいですよ。

また、年間を通じてさまざまな催しがあります。これからの季節、八月のお盆の時期におこなわれる「東大谷万灯会」は、境内に約1万個の大小の提灯が参拝者のために献灯されます。とてもきれいだそうです。私も見てみたいです。



東大谷万灯会（東本願寺 web サイトより）

